

一般財団法人岐阜市未来のまちづくり財団

令和6年度 事業報告書

(令和6年4月1日から令和7年3月31日まで)

1 まちづくり活動支援事業

岐阜市らしい個性ある良好なまちなみの保全・創出や地域の活性化を図り、官民が連携してまちづくりを推進することを目的に、地域全体の景観まちづくり活動等を支援・啓発した。また、公共空間や民間の力の活用により、岐阜市未来のまちづくり構想で位置付けられたセンターゾーン全体ににぎわいを波及させるとともに快適性の創出及び回遊性の向上を図り、エリアの価値向上を目指して以下の業務を行った。

(1) 景観まちづくり活動支援業務

まちなかの再生や個性ある魅力的なまちなみの形成を目指し、また『景観整備機構』として各種の事業を行った。

① 景観まちづくり活動の支援に関すること

岐阜市景観形成市民団体や中山道加納宿まちづくり交流センターの活用促進に取り組む地元団体等の動向を把握するため、役員会や打合せ会議等に出席するとともに、各種取り組みに対して技術的支援を行ったほか、要請に応じてテーマに沿った専門家の派遣及び相談に関する助言や情報提供などを行った。また、市民や団体等からの相談に対する助言や情報提供に加え、まちなか居住の相談対応を行った。

○技術的支援：役員会、総会、事業等への参加（計34回／5団体）

○まちなか居住の相談対応：延べ157件

※まちづくりアドバイザー：登録者数17人

② 景観まちづくり活動の啓発に関すること

景観まちづくりに関する情報収集に努めるとともに、住民主体のまちづくり活動を啓発する事業として講演会等を開催した。

○景観まちづくり講演会

日 時：令和7年3月1日（土） 14：00～15：30

場 所：みんなの森 ぎふメディアコスモス かんがえるスタジオ

講 師：野澤 英希 教授 愛知工業大学 大学院工学研究科

演 題：「学生が地域に紡ぎ出す新たな風と人とのつながり」

人 数：30人

③ ぎふ景観まちづくりファンド助成制度のフォローアップに関すること

ぎふ景観まちづくりファンド助成を行った物件について、維持管理状況のフォローアップを行った。

○維持管理等に関する相談対応：4件

○景観まちづくりの啓発（景観まちづくり講演会）に関する案内：1回

※助成承諾総数：127件（平成20年度～令和3年度）

うち財産処分制限期間*内の物件数：55件（令和6年4月1日現在）※助成後10年間

④ 民間主導のまちづくり支援に関すること

伊奈波エリアを中心とした地域で、歴史的な佇まいや文化・伝統を守り、地域資源を活用し、官民が連携して未来へ継承できるまちにするため、地域への愛着をもつ人やまちづくりの担い手とともにワークショップ等を通じて、未来のまちの風景を1枚のイラストにし、これまでのまちの取り組みをまとめたリーフレットを作成した。

○ワークショップ（3回実施）

・第1回

日時：令和6年9月20日（金） 19：00～20：30

場所：岐阜善光寺弘法堂ホール

内容：ワークショップの目的の説明、前提共有

自己紹介及び参加者の考える伊奈波エリアの課題及び望むべき風景を共有した。

人数：34人

・第2回

日時：令和6年12月6日（金） 19：00～21：00

場所：岐阜善光寺弘法堂ホール

内容：前回の振り返り

豊島区の事例のショートレクチャー 講師：青木 純氏

参加者一人一人が望む未来のまちの風景をイラストとして描き、全体で共有した。

人数：32人

・第3回

日時：令和7年2月7日（金） 19：00～21：00

場所：岐阜善光寺弘法堂ホール

内容：前回参加者が描いた未来のまちの風景イラストをイラストレーターが一枚のイラストにまとめた素案をもとに、意見交換を行い合意した。

人数：26人

○リーフレット 1,000部作成 三つ折り（仕上がりA4サイズ）

(2) まちなか歩き回廊推進業務

「岐阜市まちなか歩き構想」に基づき、歴史ある岐阜の魅力に接し、心の豊かさが感じられる空間の創出、及び市内のまちなか歩き・まちなか観光を実現するため、ウォーキングイベント等の事業を行った。

○まちなか歴史クイズウォーク 信長公からの指令

日 時：令和6年11月16日（土）、17日（日） 9:00～16:30
場 所：岐阜公園および周辺の史跡等（初級/上級の2コース）
人 数：スタート受付 延べ3,475人（うち子ども 延べ1,503人）
ゴール受付 延べ2,402人（うち子ども 延べ1,122人）

2 中心市街地活性化事業

中心市街地の活性化と都市機能の増進を図るため、『中心市街地整備推進機構』として、岐阜市中心市街地活性化基本計画に基づく各種事業等を行った。

(1) 中心市街地活性化推進業務

柳ヶ瀬商店街、問屋町、まちづくり団体など、まちの魅力となるコンテンツの創出に向けた各種の取り組みについて動向を把握し、その進捗を後押しするための技術的支援（助言・調整）を行うとともに、各種活動状況を記録してテレビ番組等も活用した情報発信を行った。

○中心市街地の活性化に関する相談対応 相談件数 243件

○まちづくり団体への技術的支援 会議等 計42回

○中心市街地活性化基本計画の推進にかかる支援

・新規出店調査：令和7年1月（前回：令和5年8月）

調査エリア…若宮町通り（北）、金華橋通り（西）、金宝町通り（南）及び御鯨街道（東）で囲まれた約28ha

新規出店数…100店（令和5年8月～令和7年1月）

※参考：356店（平成26年9月～令和7年1月）

○情報発信による支援

・テレビ番組を活用した情報発信 制作/OA回数 12回

ぎふチャン「めっちゃぎふわかるてれび」めっちゃまちづくりコーナー

#01	4月26日（金）	まもなく1周年！ウゴクテ・ツナグテ特集
#02	5月24日（金）	女子会にオススメ！柳ヶ瀬のニュー・オシャレ・カフェ
#03	6月21日（金）	多文化交流～まちなかで海外のお茶・コーヒー文化を楽しもう
#04	8月2日（金）	リノベーションまちづくり～昭和レトロな旅館の魅力受け継ぐ
#05	8月30日（金）	店主たちが子どもたちの自由研究をサポート おしえ店長サン
#06	9月27日（金）	サンビルを日常的に楽しめるスポットが誕生～サンビルストア

#07	11月1日(金)	様々な体験プログラム「柳ヶ瀬日常ニナーレ2024」開幕
#08	11月29日(金)	「柳ヶ瀬日常ニナーレ」その2 ～プログラムに密着
#09	12月20日(金)	まちを巡る、アートと暮らす。ART LIFE GIFU 2024
#10	1月31日(金)	今しか見られないまちなみ「岐阜駅前繊維問屋街」
#11	2月21日(金)	岐阜市の中心市街地で再出発する旧岐阜高島屋テナント
#12	3月21日(金)	岐阜市の中心市街地で、文化系まち歩きを楽しもう

(2) リノベーションまちづくり推進業務

新たな中心市街地活性化基本計画の方針である「時間を消費したくなるような魅力づくり」のため、柳ヶ瀬エリアをはじめとした中心市街地において、憩い・潤い・安らぎを日常化することでエリアの価値向上を図った。

創業・起業を目指す人や当事者意識を持ってまちづくりに関わる人が集まり始めた柳ヶ瀬に、まちと多様に関われる機会を与え、新たなまちづくりの担い手(興味・参加型)の育成、創出を導いた。

具体的には、まちづくりに興味のある人たちが、まちの新旧の様々な資源(店舗・人・空間・歴史・文化などの魅力)を活かした体験プログラムを提供する「柳ヶ瀬日常ニナーレ」の開催を通じて、より多くの人たちがまちに関わるきっかけとするとともに、まちづくりの担い手の育成、裾野拡大につなげた。また、柳ヶ瀬の夜の景色を魅力化した夜間プログラムを開催した。

また、まちと関わる人たちが交流できる機会を設け、コミュニティ形成へとつなげた他、リノベーションまちづくりの機運を醸成する啓発イベントを行った。

○柳ヶ瀬日常ニナーレ

期 間：令和6年10月20日(日)～令和6年12月15日(日)

場 所：柳ヶ瀬商店街及び周辺エリア

プログラム数：66(パートナー総数 116人)(前年度：56(パートナー総数 110人))

人 数：1,015人 (前年度：436人)

○やながせテーブルトーク

- ・第7回「設営と撤収」西田 拓馬氏

日 時：令和6年5月8日(水) 19:00～21:00

場 所：サンビルストア前 柳ヶ瀬通路上

人 数：25人

- ・第8回「私の最小単位をみつけよう」箕浦 希奈氏

日 時：令和6年9月11日(水) 19:00～21:00

場 所：サンビルストア

人 数：12人

- ・第9回「生活」と「暮らし」と「柳ヶ瀬」 トークセッション

日 時：令和6年11月13日(水) 19:00～21:00

場 所：デイリーコヤナギ

人 数：18人

- ・第10回「0.1歩を踏み出そう」中西 巧氏

日 時：令和6年12月1日（日） 13：00～14：30

場 所：デイリーコヤナギ

人 数：10人

- ・第11回「森とつながる感覚」みやび氏

日 時：令和7年1月8日（水） 19：00～21：00

場 所：デイリーコヤナギ

人 数：9人

- ・第12回「大人の相談を聞いてくれ おむすびを食べようの会」篠田 花子氏

日 時：令和7年3月12日（水） 18：30～20：30

場 所：サンビルストア

人 数：29人

○リノベーションまちづくり講演会

日 時：令和7年3月15日（土） 13：00～14：00

場 所：ハートフルスクエアG 研修室50

講 師：畑 克敏氏 株式会社南康生家守舎 代表取締役／

studio36 一級建築士事務所 共同代表

演 題：～問屋町の新たなまちづくりの可能性を考える～

「空き家活用とエリアリノベーションとまちの戦略とそれらをつなぐ自治再生」

人 数：36人

(3) 中心市街地まちづくり活動事業

まちなか活性化活動拠点運営事業として、柳ヶ瀬エリア内のロイヤル劇場ビルの一部を借上げ、各種団体の活動発表や展示、ワークショップ会場等の活用のもととして「レンタルスペース」の運営を行った。

加えて、岐阜市立中央図書館と連携し「まちライブラリー」を設置するなど、パブリックマインドを持った人たちの交流の場として、「やながせRテラス」の活用促進を図るとともに、一部空間を用いて柳ヶ瀬エリア内に不足している授乳室やおむつ交換スペース、休憩スペース等の公益機能を提供するほか、中心市街地活性化に関する取り組みの情報提供、相談対応等を行う窓口を開設した。

○レンタルスペース(3、4階)

利用状況：275件 30,846人（前年度：182件 23,572人）

○やながせRテラス(2階)

利用者数：18,451人（前年度17,041人）

うち、ロイヤルヨンマル(1、2階の空き区画をリノベーションしたスペースへの出店者)

利用状況：53件 707人（前年度：25件 601人）

(4) 岐阜高島屋閉店の影響調査（閉店直前に実施）

柳ヶ瀬エリアの店舗が、岐阜高島屋の閉店の影響をどのように捉えているかを調査分析し、今後のまちづくりの基礎資料とするため、昼間に営業をされている全店舗を対象にアンケート調査を実施し、調査結果を財団 HP 等で公開した。

○調査対象：柳ヶ瀬エリアのうち、昼間に営業している店舗

○内容：想定される影響度、検討している対策、自店の課題や心配事等

○期間：令和6年6月11日（水）～7月8日（月）

○対象店舗数：282店、調査票を回収できた店：272店（回収率：96.5%）

3 緑化推進事業

(1) 緑化推進事業

① わが家のシンボルツリー無料配付

家の新築や新築住宅購入のお祝いに、記念樹を無料配付した。

○配付本数：404本 732,820円（前年度498本 881,496円）

前期 令和6年12月8日（日） 183本

後期 令和7年3月8日（土） 221本

※植物活性剤（メネデール）及び啓発冊子「花と緑のある暮らし」、
「みどりのまち便り」を配付した。

② 花飾り講習会の開催

市民を対象に年3期（6日/12回）開催し、体験教室を通して花の栽培、生育に係る知識の普及を図った。参加者には、「花と緑のガーデニングノート」等の啓発冊子を配布することにより、家庭における緑化を推進した。

○実施日及び参加者数：計440人（前年度420人） 参加料：2,000円

参加者内訳 ① 5月16日（木）、17日（金）（午前、午後） 140人

② 12月4日（水）、5日（木）（午後、午後） 160人

③ 2月26日（水）、27日（木）（午前、午後） 140人

③ 樹木医診断の実施

民有地緑化の主となる樹木の適正な維持管理のため、市民からの依頼に基づいた樹木のほか、保存樹・保存樹林に対しても樹木医を派遣して診断を実施した。

○診断件数：40件 1,224,000円（前年度40件 1,224,000円）

④ 市民活動団体への活動支援

緑化等の普及啓発活動に資する市民活動団体に対して、南部、北部、西部コミュニティセンターで講習会等を実施し、春季に花壇用の肥料、秋季にチューリップの球根と「花と緑を育てよう」や「花と緑の入門書」の冊子を配付した。また、団体が管理する花壇へ花苗を配付した。

○ふれあい花壇団体交流会

前期：団体数 145 団体

人数 145 人

内訳 5月21日(火)55人、22日(水)50人、23日(木)40人

後期：団体数 135 団体

人数 135 人

内訳 10月1日(火)53人、2日(水)49人、3日(木)33人

○ふれあい花壇団体への花苗配付

前期(春)：ベゴニア、マリーゴールド

後期(秋)：パンジー

合計 88,140 株 配付

⑤ 保存樹等管理者講習会の開催

保存樹・保存樹林の所有者や管理者を対象に「危険度診断と対策」と題した講習会を実施し、植物活性剤(メネデール)及び啓発冊子を配付した

○7月18日(木) 北部コミュニティセンター 37人 (前年度 29人)

(2) 緑化普及啓発事業

① 保存樹・保存樹林の適切な維持管理

市が指定した保存樹、保存樹林の所有者又は管理者を対象に、それらの維持管理費用の一部を補助した。

○保存樹・保存樹林の補助金交付事業

交付数：保存樹 48件 297,000円 (前年度 51件 324,000円)

〃：保存樹林 19件 465,000円 (前年度 20件 490,000円)

登録数：保存樹 58件 保存樹林 20件

※保存樹58件のうち10件、保存樹林20件のうち1件については、補助金が無くても適正管理が可能とのことで、補助金を辞退された。

② 各種奨励補助金の交付

生け垣づくり・張芝・地域緑化・環境緑化等を奨励するために施工費の一部を補助した。また、岐阜市自然環境の保全に関する条例に規定する団体に対し、財政的な支援として補助金を交付した。

○張芝奨励補助金 13件 353,000円 (前年度 10件 281,000円)

○生け垣づくり奨励補助金 0件 0円 (前年度 2件 24,000円)

○自然環境保全活動団体支援 7団体 420,000円 (前年度 8団体 510,000円)

③ 緑化イベントの開催

○花と緑のフェスティバル「フローラリー岐阜」の開催

花と緑に関心を深めてもらうイベント「フローラリー岐阜」を、実行委員会事務局として岐阜市・緑化推進研究会とともに開催した。

日 時：令和6年4月29日（月・祝） 10:30～15:30
場 所：金公園・Gテラス
内 容：ステージイベント（和太鼓、チアダンス等）
テントブース（緑化募金、野菜販売、樹木育成相談等）
ビンゴ大会、スタンプラリー、先着花苗プレゼントなど

○ふれあい緑化フェアの開催

「花と緑のまちづくり～ひとつの種からみんなの心も花いっぱい～」をテーマに、第14回岐阜公園ふれあい緑化フェアを開催した。

日 時：令6年11月16日（土） 10:00～14:00
場 所：岐阜公園
内 容：テントブース（緑化募金、野菜販売、樹木育成相談等）
ゲーム大会、先着花苗プレゼントなど

○夏休み子ども寄せ植え教室の開催

「子どもたちが緑や花とふれあい、ガーデニングの楽しさを知り、岐阜のまちを緑あふれる未来に繋げたい」をコンセプトに寄せ植え教室を開催した。

日 時：令和6年7月27日（土） 10:00～11:30
場 所：南部コミュニティセンター
人 数：21組42人（前年度 7組14人） 参加料：2,000円

④ 緑化基金造成、管理業務

財団が主催するイベントや参加するイベントにおいて、基金の募金活動を行ったほか、緑化啓発パンフレット、種子や花の配布を実施した。また、岐阜市役所28部署の職員等から寄付を受け、謝礼品の球根（チューリップ）を配付した。

○一般募金額 総計 97,400円（前年度 127,310円）

- ・第52回道三まつり 4月6日 24,200円（前年度 15,900円）
- ・フローラリー岐阜 4月29日 20,000円（前年度 22,000円）
- ・第14回ふれあい緑化フェア 11月16日 20,400円（前年度 14,600円）
- ・ぎふ信長まつり 荒天中止（前年度 20,000円）
- ・第72回ぎふ梅まつり 3月1日 32,800円（前年度 40,010円）

○岐阜市職員等寄付金 848口 424,511円（前年度 1,028口 517,092円）

○緑化基金

前期末残高	303,817,250円
当期増加額	2,760,990円
	（基金運用収入 2,239,079円 募金収入 521,911円）
当期減少額	2,562,939円
当期末残高	304,015,301円

4 公共施設等管理事業

(1) 梅林公園管理業務

公園の適切な維持管理に努めるとともに、梅の開花時期に合わせてホームページに「梅だより（開花情報）」を掲載するなど広報宣伝に努めた。

- ・梅、モミジ等樹木の剪定、枯れ枝の処理を行った。
- ・芝刈り、藤棚、生垣の維持管理を行った。
- ・梅だよりとして当財団ホームページに週1回程度、計10回掲載した。岐阜市のホームページ等にもリンクしており好評であった。
- ・市民参画社会形成の一環として地元校区のアダプト・プログラム（梅林公園守る会、D51守る会）の皆さんに清掃用具を貸し出すとともに、園内の清掃・管理を協働で行った。
- ・令和7年3月1日（土）、2日（日）に開催された「第72回ぎふ梅まつり」に参加（1日のみ）し、募金活動を兼ねて緑化普及啓発事業を行った。

5 その他の公共施設等管理事業

(1)-1 岐阜公園等管理業務

岐阜公園の維持管理業務並びに華松軒（和室、茶室等）の管理業務及び使用収納事務を行った。

○岐阜公園来園者環境整備状況等

- ・来園者無料休憩所南側にゴーヤによる「緑のカーテン」を設置し、緑化推進と休憩者に対し涼の提供を行った。
- ・総合案内所、華松軒及び岐阜公園維持管理の職員に対し防災・接遇研修を実施した。

○市民茶会「茶の湯でわたし時間」

- ・講師のお茶に関する説明に続き、本格茶室「青翠庵」で和菓子とお抹茶を提供し、静かな秋のひと時を演出した。

日 時：令和6年10月19日（土） ①10:00 ②15:00

場 所：岐阜公園内華松軒

人 数：35人（当日欠席5人） 参加料：1,000円

(1)-2 岐阜公園総合案内所運營業務

岐阜公園内の総合案内所の管理運營業務を行い来園者のサービス向上に努めた。公園を訪れた人が、岐阜の歴史や文化等を感じながら楽しむことができるよう、イベントなどの情報を収集し、案内・情報提供を行った。

開館日数： 359日（前年度 360日）

来館人数： 81,787人（前年度 67,958人）

案内人数： 9,057人（前年度 6,510人）

(2) 岐阜薬科大学 薬草園管理業務

岐阜薬科大学の指導の下、薬草園の管理を行い、施設の適切な教育研究環境を確保し、市民への勉強会支援など、薬草に関する正しい知識の普及に努めた。

○一般公開：令和6年4月10日～10月31日の月・水・金・日
(8月と祝日、振替休日除く)

来園者数 185 人 (前年度 143 人)

○特別公開：令和7年2月22日～3月15日 (オウレン観賞)

来園者数 356 人 (前年度 343 人)

- ・園内の薬草栽培、除草、清掃、種子採取、収穫、植替え等を実施した。
- ・管理舎、水草園の維持管理及び温室の室温管理を実施した。

(3) 自動販売機事業等

公園内における自動販売機及び岐阜公園内立礼茶席を管理運営して財団の収益に繋げた。令和6年度は、金公園に新たに2台設置した。

○自動販売機事業：設置数	32 台	(前年度	30 台)
収益額	4,815,384 円	(前年度	4,355,144 円)
○立礼茶席事業：利用者数	7,744 人	(前年度	6,890 人)
収益額	3,735,700 円	(前年度	3,405,950 円)
<hr/>			
総合計収益額	8,551,084 円	(前年度	7,761,094 円)

(4) 金公園イベント等管理業務

公園内におけるイベント等の主催者に対し、物品の貸し出しを行うとともに、園内施設の点検、巡回、主催者への指導等の管理を実施した。

利用件数(日数)： 27 件 (26 日) (前年度 94 件、73 日)

管理業務収入： 209,550 円 (前年度 536,360 円)

6 駐車場 指定管理等事業

(1) 駐車場指定管理業務

岐阜市金公園地下駐車場 (145 台収容) の指定管理者として、「運営管理の基本方針」に基づき、『利便性があり、安全・安心で、防災に強い駐車場』を目指し、公平・公正なサービスを提供した。

利用総数：74,466 台 (前年度：79,395 台)

一日平均： 204 台 (前年度： 216 台)

7 視察対応及び講師派遣事業

これまで財団が関わってきた取り組み・実績等に対する視察や講師派遣等の依頼を受け入れ、財団の広報公聴活動並びに収益事業として取り組んだ。

視察対応：6 件 (前年度：3 件) ※すべて市からの依頼による

講師派遣：1 件 (前年度：6 件)

8 まちづくりに関する情報提供及び普及啓発事業

(1) ホームページリニューアル事業

利用者が直感的に情報を探しやすい、視覚的にも分かりやすくすることで、財団情報を的確に伝えるとともに、利用者の欲しい情報が素早く入手できる、使い勝手が良いホームページへとリニューアルした。特徴は次のとおり。

- ① 「総合TOP」「まちづくり推進事業」「緑化推進事業」の3部構成とし、カラフルな色分けやイラストを活用するなど視覚的にも楽しくした。
- ② 総合TOPが各事業への入り口の役目をし、2つの事業詳細サイトへスムーズに誘導する仕組みとした。また、各サイト間も自在に渡ることができる上、目的ページへ浅い階層で到達できるボタンを適切に配置した。
- ③ 講座や講演会の情報に「募集中」や「終了」などのアイコンを表示し、最新情報を一目で確認できるようにするとともに、申込フォームへの導線を明確にすることで、まちづくりへの参加促進を図る仕組みを整えた。
- ④ レスポンシブデザインを採用し、パソコン、タブレット、スマートフォンそれぞれに最適な画面表示を可能とした。

(2) シンボルマーク作成事業

当財団の目指す方向性やメッセージを伝えることができるシンボルマークを公募し、応募総数135作品（応募者数85人）の中から選定した。

デザインは、岐阜市の頭文字イニシャル「G」をモチーフに、長良川を図案化したものが基本となっている。緑色の双葉は「緑化推進」を、建物のシルエットはSDGsのアイコン11番「住み続けられるまちづくりを」のカラーとし、「まちづくりの推進」を示している。

全体で「活力と憩い・潤い・安らぎのある持続可能で選ばれる街の実現に寄与することを目的とする」当財団を表現するシンボルマークとなった。

9 都市政策・エリアマネジメント検討支援事業

(1) 遊覧都市プロジェクト支援業務

岐阜大学・岐阜市・都市再生推進法人が連携し、中心市街地の新しいライフスタイルを先行的に構想し、それを支えるインフラの在り方を検討するとともに、あるべき都市政策・エリアマネジメントを考察・提言する「遊覧都市プロジェクト会議」開催に向けた支援を行った。

成果としては、次年度に開催予定の会議資料として、これまでに岐阜市が行った実証実験結果等を一冊にまとめた。

事業報告の付属明細書

令和6年度事業報告には、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第34条第3項に規定する付属明細書に記載すべき事業報告の内容を補足する重要な事項が存在しないので、これを作成しない。

役員等に関する事項

役 職	氏 名	就 任 日	辞 任 日
理事長	後藤 和弘	令和5年4月1日	
常務理事	山口 晃	令和5年4月1日	
理 事	名畑 恵	令和5年4月1日	
理 事	船田 淳	令和5年4月1日	
理 事	伊藤 清司	令和5年4月1日	令和6年6月30日
理 事	若森 信一	令和5年7月1日	
理 事	高井 賢治	令和6年7月1日	
評議員会長	倉内 文孝	令和5年4月1日	
評議員	加藤 祥子	令和5年4月1日	
評議員	鷲見 弘	令和5年4月1日	
評議員	谷山 拓也	令和5年4月1日	令和6年6月30日
評議員	野尻 智周	令和5年4月1日	
評議員	阿部 一臣	令和6年7月1日	
監 事	川瀬 勝義	令和5年4月1日	
監 事	太田 正洋	令和5年4月1日	

行政認可・許可・登記に関する事項

種類	年 月 日	内 容
登記	令和6年7月1日	役員変更登記